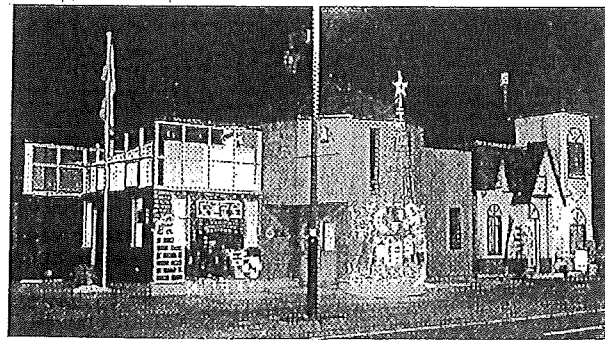


イルミネーション
設置し彩り添える

平田建設

【帯広】平田建設(本社・札幌、野中栄忠社長)はこのほど、同社社屋の外壁にイルミネーションを設置した。写真。町の景色に彩りを添えながら、付近を走るドライバーに夜間の安全運転を呼び掛けている。

道の景観づくりサポート企業としての活動で、11月22日から点灯している。消費電力の少ないLEDを使用。サイロや牛、月、流れ星など、十勝の



昼夜の風景を表現した。また、交通量が多い道道土幌停線沿いのため、交通安全の4文字を掲げた。

3月までの午後4〜10時に点灯する。

平田建設がイルミネーション設置

LEDの光で景観に潤い

社屋壁面に「十勝の自然」を

【帯広発】(株)平田建設(土幌、野中栄忠社長)は地域貢献の一環として、十一月二十二日から本社社屋にイルミネーションを設置している。照明はすべて消費電力を抑えたLEDを使用。十勝の自然をイメージしたサイロや山並みなどを社屋の壁を使って表現し、道行

く人の目を楽しませている。写真。同社は道景観づくりサポート企業に認定。地域の景観づくりに協力したいと、土幌町市街地を走る道土幌停車場線に面した社屋の壁面に、毎年十一月下旬から翌年三月末の間、イルミネーションを設置して

いる。今回の取組は三年目となる。で、自然が豊かで広大な十勝をイメージ。照明はすべて消費電力を抑えたLEDを使うことで、環境にも配慮した。

サイロや牛、山並み、流れ星など第一次産業が盛り



点灯時間は午後四時から午後十時までの六時間。買い物客やドライバーなど道行く人の目を楽しませている。